

水仙園だより

第317号

令和7年12月発行

はじめに

師走に入り寒さが日増しに強くなってきており、朝夕の冷え込みは本格的な冬の到来を感じさせます。今冬はラニーニャ現象発生時に近い特徴が現れやすく、12月には早くも局所的に大雪になると言われています。施設としては雪への備えに万全を期すとともに、利用者さんの身体が冷えないようにしっかりと寒さ対策を行っていききたいと思います。

12月は、『クリスマス会』があります。今年も味真野保育園の園児さんに来園していただく予定をしており、楽しく賑やかなクリスマス会となるようにしたいと思います。また、インフルエンザが全国的に流行し福井県にも警報が発令されており、施設内感染を少しでも防げるように努めていききたいと思います。

今月の予定

- ☆12月10日(水) おやつ作り
- ☆12月17日(水) ブリ解体
- ☆12月23日(火) 誕生会(12月生まれの方)
- ☆12月24日(水) 介護相談員訪問
- ☆12月25日(木) クリスマス会

- ◎随時、レクリエーション外出を実施しています
- ◎選択昼食会は、隔週木曜日に実施しています
- ◎随時、クラブ活動(カラオケ・生花ほか)を実施しています

日々の生活



落ち葉を集めたよ!



花壇にスパラキシスの球根を植え、もみがらを撒きました♪
スパラキシスは南アフリカが原産の多年草で、『スイセンアヤメ』という和名でも親しまれています。もみがらは、寒い時期などは保温の目的で使われます。スパラキシスの開花時期は4月上旬～5月下旬です。春が待ち遠しいですね♪

11月
ふれあいの
ひととき

紅葉狩り

11月は紅葉狩りのシーズンということもあり、天気の良い日に施設敷地内の紅葉した木々を前に写真撮影を行いました。赤や黄色に色づいた様子に、「秋らしいネ」「いい色やね」「きれいなね」などひと時の気分転換になったようです。利用者さんの中には、赤や黄色の葉を記念に居室へ持って帰られる方もありました。



絶好の秋晴れ!

ふれあい通信

11月は福井県介護福祉士会の松ヶ平朝菜氏を講師にお招きし、『身体拘束禁止と虐待防止』について研修を行いました。最初に緊急やむを得ず身体拘束を行う場合の3要件である、“切迫性”“非代替性”“一時性”について教えていただきました。それらは利用者さんの人権を最優先に考えて行う必要があり、安易に行うべきではないとのことでした。次に虐待の例として、“身体的虐待”“心理的虐待”“性的虐待”“介護放棄(ネグレクト)”“経済的虐待”の具体的内容を教えていただきました。最後に事例検討として、グループに分かれてそれぞれの事例の問題点と代替え策を考えました。これからも利用者の皆さんの尊厳を尊重し、身体拘束や虐待のない介護に努めていききたいと思います。